

Weekender
by **HITEC**



INSTRUCTION MANUAL
4CH ゼロ 3G 取扱説明書



製品スペック

翼長: (400mm)
全長: (320mm)
翼面積: (2.8 dm²)
重量: (55g)

この度はWeekender製品ZEROをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ラジコン飛行機はおもちゃではありません。そのため取り扱いを誤ると本人及び他人に危害を及ぼす可能性がある事を忘れずに最大限の注意を払い飛行をお楽しみください。弊社では(一財)日本ラジコン電波安全協会の「ラジコン操縦士登録」を行いラジコン保険に加入することを推奨します。詳しくは日本ラジコン電波安全協会様にお問い合わせください。

<http://www.rck.or.jp/contents/index.html>

安全のための注意・警告 (必ずお読みください)



警告

リポバッテリー取扱い上の注意点

- バッテリーの過放電に注意してください。リポバッテリーは性質上、電池の容量を使いすぎるとバッテリーにダメージを与え使用できなくなります。飛行中に機体のパワーが低下したら直ぐに中止し再度充電するまで使用しないでください。
- バッテリーを再度充電する場合は必ず30分以上は休ませてバッテリーが冷えていることを確認します。
- バッテリーを満充電状態で保管しないでください。長期間保管する場合は一度充電した後に2～3分程モーターを回し、少し放電してから保管するようにしてください。
- 高温多湿の環境でのバッテリーの充電・保管はダメージを与えますので避けてください。
- 電池を破棄する場合は約二日間、5%程に薄めた食塩水に浸すことで電池を完全に放電し不燃物として破棄することが可能です。



注意

製品取扱い上の注意点

- 本機体は初級者向けの機体ですが、RC製品のご経験のない方は予め経験のあるフライヤーに指導を仰いでください。
- 各フライト前には必ず各部を慎重に点検してください。・モーターとプロペラの取り付け ・翼の取り付け状態 ・重心位置の確認・各舵の動作状況・無線機のチェック等
- 飛行後のモーターは高温になっています。必ずモーターが冷えてから次の飛行を行なってください。
- ラジコン飛行機の使用が禁止されている場所では飛行させないでください。
- 機体は高温になる場所に保管しないでください。変形して各部の角度が狂い正常な飛行ができなくなり危険です。特に夏期の車中にはご注意ください。

■ 免責事項

- ・弊社はお客様のフライトにおける損失・事故等にはいかなる保障も致しかねます。
- ・組み立て飛行後における製品の不良対応はお受けすることができません。
- ・誤ったご使用による製品の不具合は保証対象外となります。
- ・本製品は品質向上の為、予告なく仕様を変更する場合があります、予めご了承ください。

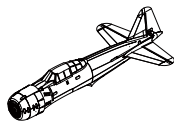
付属品一覧



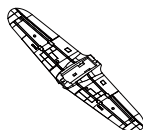
Note:

飛行前にパーツの欠品や破損がないか確認をし、商品に異常がある場合はお手数ですが、弊社カスタマーサポートにお問い合わせください。

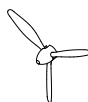
・胴体 × 1



・主翼 × 1



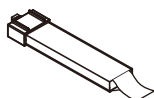
・プロペラ × 1



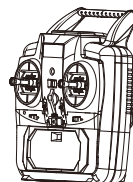
・主脚 × 1



・3.7V-150mAリチウムポリマーバッテリー × 1

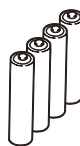


・2.4G 専用送信機 × 1



飛行に必要なアイテム

・単三アルカリ乾電池



X4

機体概要

① 垂直尾翼

② ラダー

③ 水平尾翼

④ エレベーター

⑤ エレベーターロッド

⑥ ラダーロッド

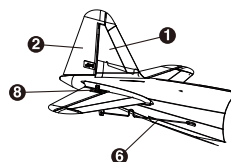
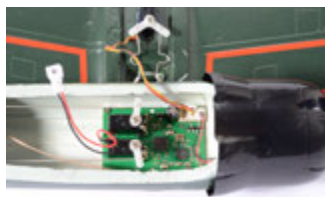
⑦ 主翼

⑧ エレベーターホーン

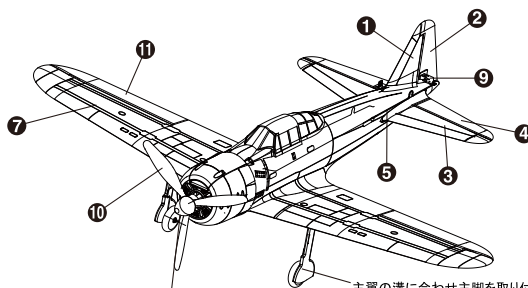
⑨ ラダーホーン

⑩ プロペラ

⑪ エルロン



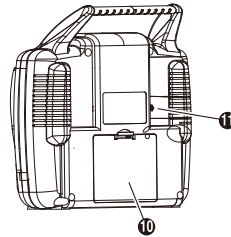
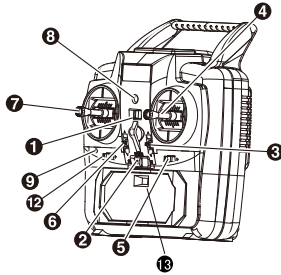
※初めに写真を参考に胴体の基盤にエルロンコネクターを接続し、胴体の溝に合わせ主翼を固定します。(主翼はマグネットにより固定されます。)



主翼の溝に合わせ主脚を取り付けます。

※小型RC飛行機はモーターの反トルクの影響を顕著に受けその癖を取る為に予めモーターが斜めに固定されていることがあります。(機体の形状により取り付け角度は異なります)、これは異常ではございません。

送信機概要



① モード切り替えスイッチ

② 電源スイッチ

③ スロットルトリム

※モード2ではエレベータートリムです。

④ スロットル/エルロン スティック

※モード2ではエルロン/エレベータースティックです。

⑤ エルロントリム

⑥ エレベータートリム

※モード2ではスロットルトリムです。

⑦ エレベーター/ラダー スティック

※モード2ではスロットル/ラダー スティックです。

⑧ バッテリー残量メーター

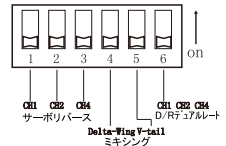
⑨ 充電ランプ

⑩ バッテリーカバー

⑪ 充電用ターミナルカバー

⑫ ラダートリム

⑬ ディップスイッチ



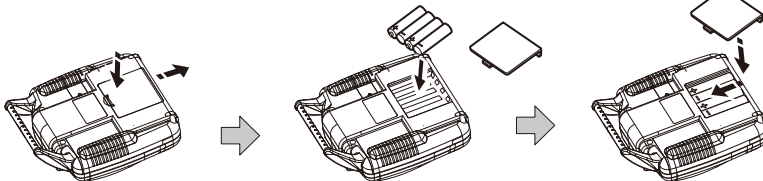
※スイッチの設定は付属の機体に合わせ工場出荷時に完了しております。
通常は設定を変更しないようにしてください。

飛行準備

電池の取り付け

・バッテリーカバーを取り外します。

・＋のマークに合わせバッテリー
を取り付けます。



単三アルカリ乾電池 × 4

リポバッテリーの充電

	ページ2を再度ご確認の上バッテリーの取扱いは十分に注意してください。 リポバッテリーは過放電に十分に注意してください。また、図のように大きく膨らんでしまったバッテリーは使用しないでください。 充電には付属の送信機またはマイクロバッテリーチャージャーなどの専用 品をご使用ください。
--	--

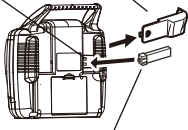
[マイクロバッテリーチャージャー]

定価: ¥6,500 (税抜)

商品コード: 44212

A 充電ソケット

A バッテリーカバー



A バッテリー

1

A バッテリーカバーを外し、向きに注意しながらソケットにバッテリーを差し込みます。

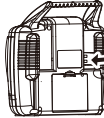
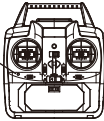
2

B 送信機の充電ソケットにバッテリーを差し込むと充電ランプが点灯し充電が開始されます。充電時間はおよそ40分です。
(充電時間はバッテリーの状態により異なります。)

3

B 充電ランプが消灯すると充電が完了したことを示します。

充電ランプ B



※爪がある方を上にして差し込みます、逆接には十分注意してください。

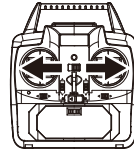
▶ 送信機の乾電池の残量が不足したときは充電することができません。(充電できない場合は電池を交換してみてください。)

▶ 充電が完了した時はバッテリーを送信機から取り外します。

■送信機スイッチ

1 1/2 モード切替スイッチ

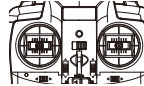
▶ モード切替スイッチを左右に押すことでモード1/2に切り替え可能です。



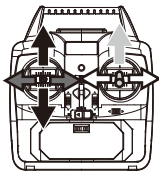
1 左右のスティックをニュートラル(中立)にします。



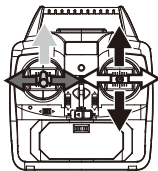
2 選択したモードの方向にしっかりとスイッチを入れます。



▶ 各モードスティック説明



モード1



モード2

↑ スロットル

↑ エレベーター

↓

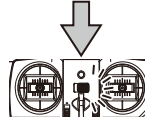
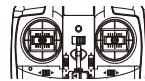
← → エルロン

← → ラダー



モードを切り替える時は必ず左右のスティックがニュートラル(中立)になっていることを確認してください。

モード切替スイッチを入れたら確実に奥までスイッチが入っていることを確認してください。

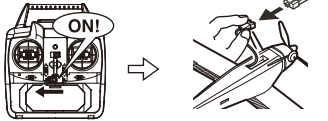


2 電源操作

!

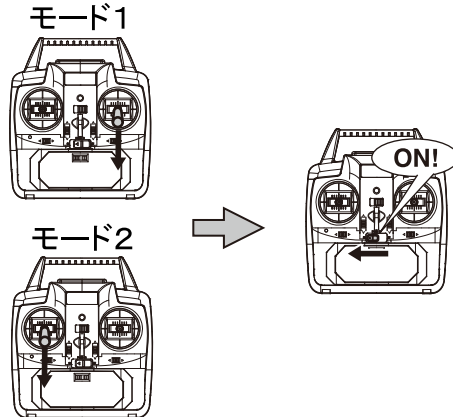
電源を入れる時は必ず送信機から先に入
てください。

機体と送信機の電源を入れる時は必ずスロットルスティック
が最スローであることを確認し、不意の操作でプロペラが回
らないように注意してください。





- 1 スロットルスティックを最スローにします。
- ↓
- 2 送信機のスイッチを入れます。
- ↓
- 3 赤色LEDが点灯します。



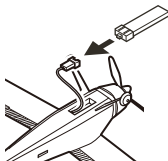
3 バインド方法

- ▶ SLT対応送信機を新しく使用する場合にバインド操作が必要です。
- ▶ 通常バインド操作は工場出荷時に完了しています。

- 1 スロットルが最スローであることを確認し送信機の電源を入れます。
- 3 機体と送信機を近くに置き10秒程度バインドが完了するまで待ちます。



- 2 バッテリーを接続し機体の電源を入れます。



- 4 各舵の正常動作を確認したら完了です。

※動作方向が異なる場合は送信機のサーボリバース機能を使用します。

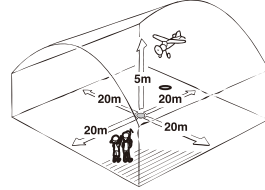
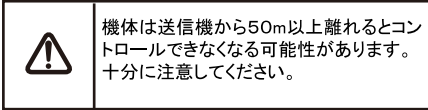


フライトエリア

- 1 ➡ 初めての飛行させる際は人が多い場所は避けラジコンの飛行が禁止されていない広い場所を選択します。
人家や・電線・車両・等が飛行を妨げる環境である場合は飛行しないでください。



- 2 ➡ 図を参考にフライトエリアを確保します。
飛行の際は管理している人の許可を取ってください。



フライト環境

- ➡ 本機体は小型軽量の為、風の影響を大きく受けます。飛行する際は無風もしくは微風(風速1m~2m)の環境で飛行してください。
※強風時や悪天候の時は飛行させないでください。

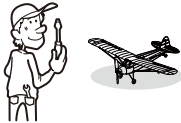


飛行前点検

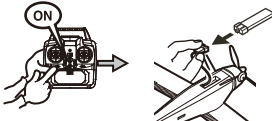
- 1 ➡ 機体の主翼や尾翼が曲がっていたり折れていないことを確認します。



- 2 ➡ プロペラがモーターにしっかりと固定されていることを確認します。



- 3 ➡ プロペラに注意し、送信機の電源を入れた後に機体の電源を入れます。

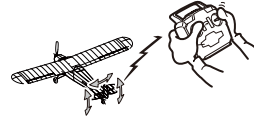


※機体が反応するまで5秒程お待ちください。

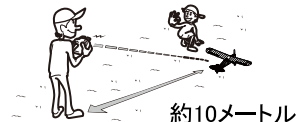
- 4 ➡ スロットルを操作しプロペラが回ることを確認します。



- 5 ➡ スティックを操作し各動翼が動作することを確認します。



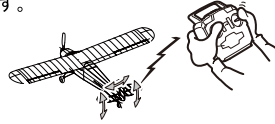
- 6 ➡ 電波チェックの為、機体から10mほど離れ機体が動作することを確認します。



約10メートル

離陸練習

- ▶ 離陸前に再度、各舵が正常に動作していることを確認します。



- ▶ スロットルを全開にして風上に向かって機体を水平に投げます。

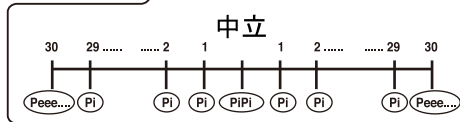


- ▶ 離陸したら急激な上昇はしないでください。図のような角度でゆっくりと機体を上昇させ、安全の為に低空での飛行は避け最低2m程の高さを保ちます。機体上昇しない場合はバッテリーの残量低下が考えられます、注意してください。

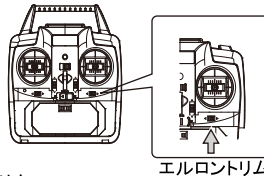
トリム調整

- ▶ 飛行の癖があればトリム調整を行います。

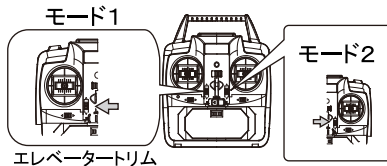
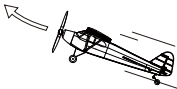
- ▶ 図を参考にトリム調整の位置は送信機からの音で確認します。



- ▶ 機体が右方向に流れてしまう場合はエルロントリムを左方向に押します。



- ▶ 機体が上方に流れてしまう場合はエレベータートリムを上方に押します。

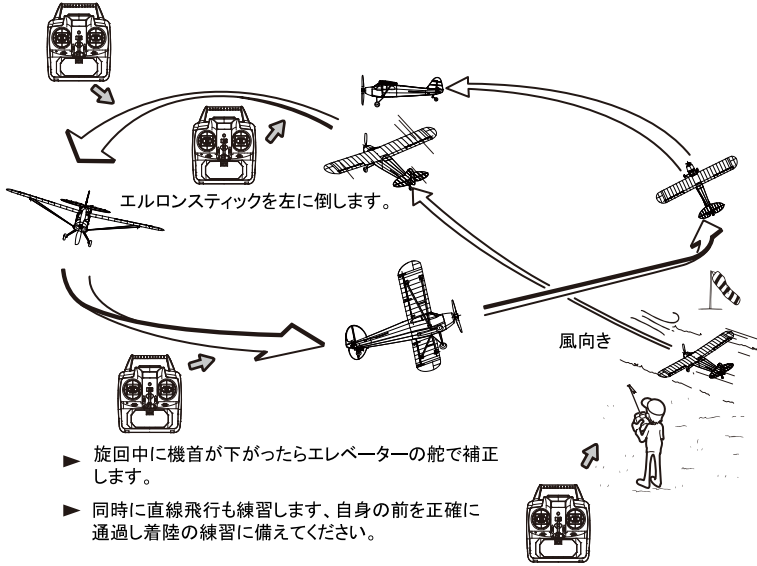


- ▶ 水平飛行時に癖が無くまっすぐに飛行できるように調整します。
※機体は風の影響を受けますので補正舵は必要です。



フライト練習

- ▶ まずは円を描くサークル飛行から始めましょう、図のように一定の高さで円を描けるようになるまで練習してください。旋回中は機首が下がらないように注意してスティックを操作します。

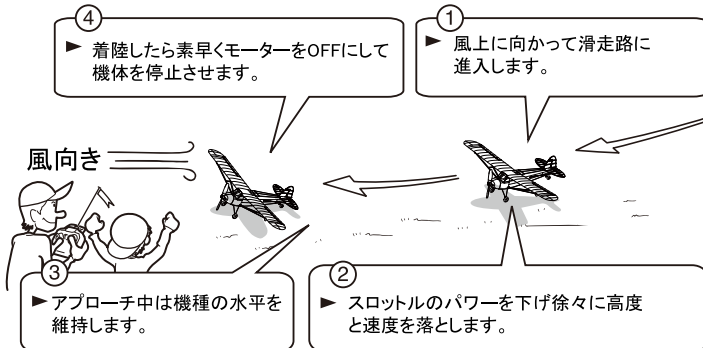
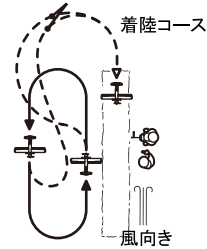


- ▶ 旋回中に機首が下がったらエレベーターの舵で補正します。
- ▶ 同時に直線飛行も練習します、自身の前を正確に通過し着陸の練習に備えてください。

- ▶ スティック操作は慌てずに機体をしっかり見ながらゆっくり操作してください。

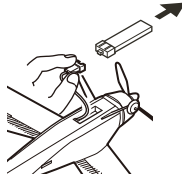
着陸練習

- ▶ モーターのパワーが少なくなったらバッテリーの過放電を避ける為、直ぐに着陸態勢に入ってください。
- ▶ 図を参考に風上に向かって大きく滑走路にアプローチします。
※風向きに応じて進入方向を変更してください。



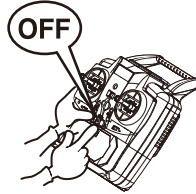
フライト後点検

- ① バッテリーを取り外します。



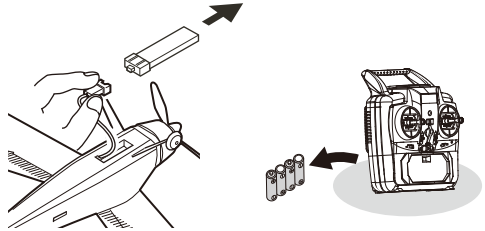
▶ バッテリーを取り外す時はコードを持たずにコネクターの先端を掴み外してください。

- ② 送信機の電源を切ります。

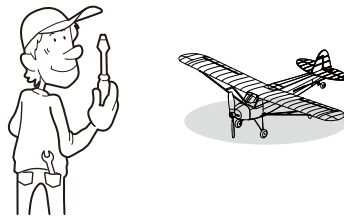


フライト後はモーター、バッテリー共に発熱しています。再度フライトする場合はモーターとバッテリーをよく冷やし、充電を行ってからフライトしてください。

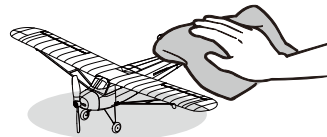
- 1 ➡ ▶ 使用しない時は送信機と機体のバッテリーを外して保管してください。



- 2 ➡ ▶ 安全なフライトの為に飛行後は機体や送信機に異常がないか良く確認してください。



- 3 ➡ ▶ RC飛行機は精密機器です。埃や湿気は避け機体を清潔に保ってください。



製品保証について

■ご購入頂いた際の日付入りレシートや納品書は初期不良交換をさせて頂く際に必要となりますので、必ず保管してください。当製品は製品の性質上、ご購入直後(2週間以内)の動作確認時に認められる不良以外、返品・交換はお受けすることが出来ません。

※いかなる場合におきましても飛行後の返品・交換はお受け致しません。

初期不良と判断された場合は弊社の判断にて修理または交換作業を行います。尚、修理依頼につきましてはお受け致していませんが、新品交換保障制度にはご対応しておりますので万が一機体が大きく破損されてしまった場合はこちらをご検討くださいますようお願い申し上げます。

■壊れても安心、超お得な新品交換保証付き

○何度も遊んでいる内に各所に不具合が出てきた…。

○墜落させて機体が大破、新品を買おうかな・・・。

そんな時は一部金額をご負担頂けだけで機体から付属品までを丸ごと新品と交換できる”新品交換保障”をご利用

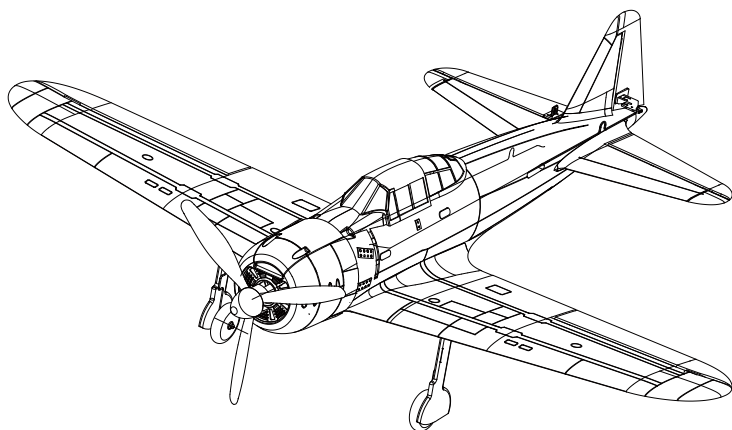
ください。ご希望のお客様はお気軽にカスタマーサービスへご連絡ください。

※新品交換保証の金額につきましては弊社HPをご確認ください。

★代引手数料(525円)は別途お客様負担となります。

※離島の場合、別途手数料1,000円が必要です

MEMO



◎輸入販売元・お問い合わせ

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩1-30-10 1F
株式会社 ハイテック マルチプレックス ジャパン

サポートダイヤル:050-5519-4989

受付時間:月曜日～金曜日(祝祭日・夏期休暇・年末年始を除く)

10:30～12:30、13:30～16:30

www.hitecrcd.co.jp